



麻生中との交流会(1・2年生)

(場所：白浜少年自然の家)

12月8日(木)・9日(金)、白浜少年自然の家で麻生一中と麻生中の1・2年生が交流会を行いました。この行事は来年4月から統合するにあたり、事前に交流会を行い親睦を深めることを目的として行いました。すでに部活動などで交流はしていますが、学年同士が全員で交流するのは初めてでした。

1年生は8日(木)に、2年生は9日(金)に行いました。どちらの学年も、麻生一中と麻生中の生徒と一緒に班編制で最初にカレー作りを行いました。細かい役割分担はありませんでしたが、お互いが協力し合って作業を進めました。ご飯も飯ごうで炊きあげました。お焦げがとてもおいしかったです。昼食後は、体育館でレクリエーションをして楽しみながら親睦を深めました。同じ部活動同士で知っている人もいましたが、これらの交流を通してさらに友達が増えたようです。8日・9日はとも寒い日でしたが、心温まる一日でした。



入所式



1年生の集合写真



2年生の集合写真



シリーズ 進路・生き方4



公務員ランナー（埼玉県立春日部高校定時制職員）

かわうち ゆうき
川内 優輝

仲良く走っても仕方がない（今井選手と前田選手の並走） それでは世界と戦えない

略歴

埼玉県：鷺宮町立砂原小学校，鷺宮町立鷺宮中学校，埼玉県立春日部東高等学校を経て学習院大学法学部政治学科卒業後，埼玉県庁入庁。埼玉県庁教育局所属。現在は，埼玉県立春日部高等学校定時制に埼玉県職員として配属されている。埼玉陸上競技協会所属。高校3年のとき父親が病死の後，母親が宅配便の仕事をしながらか家計を支えていた。なお優輝は三兄弟の長男であり，二男・三男とも大学生ランナーとして陸上競技部に所属。

高校時代は関東大会レベルの選手だったが，学習院大学時代に関東学連選抜の選手として箱根駅伝に2度出場。学習院大学の学生として初めて箱根路を走った。（ウィキペディアより）



みなさんも記憶に新しいことかと思いますが，川内優輝選手は12月4日（日）に行われた福岡国際マラソンで3位（日本人最高位）に入った公務員ランナーです。テレビで観戦した人もいるのではないのでしょうか。彼がなぜ注目されているのか。それは，実業団の選手ではなく公務員のランナーだからです。（大学卒業後実業団からの誘いもありましたが，頑なに固辞。）つまり，練習時間ばかりでなく**練習環境が整っていない**にもかかわらず，好成績をあげています。さらに，**全力を出し切り**，ゴール後に倒れ込む姿が印象に残る選手です。今回の成績でロンドンオリンピック出場が見えてきたにもかかわらず，1月に行われる東京マラソンに出場すると言っています。もし，その大会で失敗したら，オリンピックの夢は消えてしまうかもしれません。あなならどうしますか。こうした**常に挑戦し続ける姿**が注目されるのだと思います。自分のおかれている環境などを理由にいろいろな事から逃げてしまうのが常ですが，川内選手から見習うものがたくさんあるのではないのでしょうか。